

若手弁護士アンケート集計

対象: 60期～66期の弁護士13,335名/期間: 2014年9月1日～30日
アンケートの集計総数 475 うち無効8 →有効回答数467

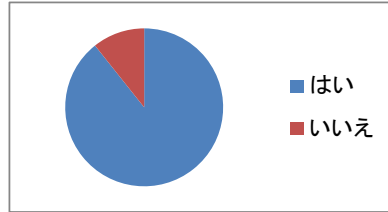
1. あなたの属性を教えてください

① 修習期

期	60	61	62	63	64	65	66	回答数
旧	11	16	13	5	3	4		52
新	12	23	47	43	62	117		415
合計	23	39	60	48	65	121	111	467

② 法科大学院を修了していますか

はい	417	89%
いいえ	50	11%
合計	467	100%



③ 予備試験を受験しましたか

はい	5	1%
いいえ	459	98%
未回答	3	1%
合計	467	100%

予備試験を受けた方はその理由を教えてください(別紙)

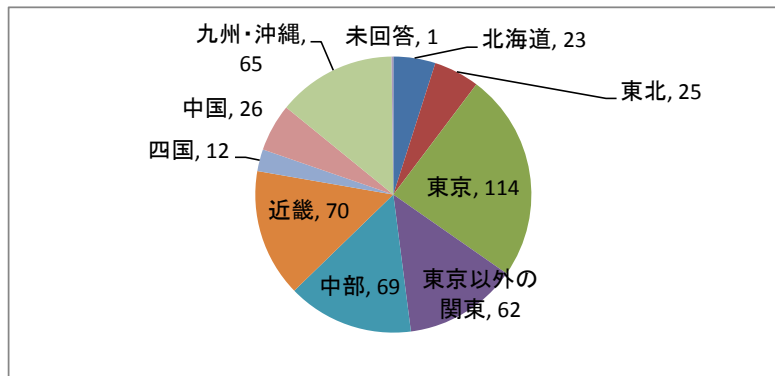
④ 差し支えがなければ弁護士登録時の奨学金・貸与金の負債総額を教えてください

弁護士登録時の奨学金・貸与金の負債総額

	人数	負債人数	%	負債最高額	負債平均額
旧60期	11	3	27	2,000,000	1,100,000
新60期	12	3	25	5,600,000	2,966,667
旧61期	16	2	13	3,000,000	3,000,000
新61期	23	9	39	9,700,000	4,855,556
旧62期	13	3	23	3,000,000	2,333,333
新62期	47	22	47	12,000,000	4,881,818
旧63期	5	0	0	0	0
新63期	43	20	47	10,000,000	4,486,800
旧64期	3	1	33	1,000,000	1,000,000
新64期	62	28	45	10,000,000	3,628,929
旧65期	4	0	0	0	0
新65期	117	93	79	15,000,000	5,099,892
66期	111	96	86	16,800,000	4,575,416
合計	467	280			4,579,200

⑤ 現在、勤務されている地域

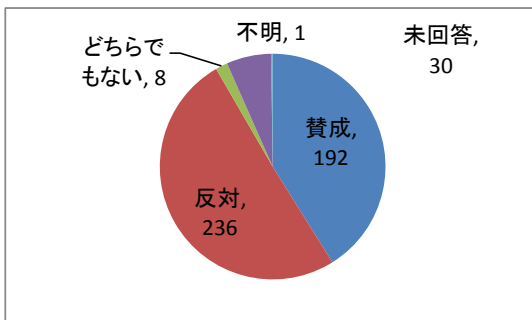
北海道	23	5%
東北	25	5%
東京	114	24%
東京以外の関東	62	13%
中部	69	15%
近畿	70	15%
四国	12	3%
中国	26	6%
九州・沖縄	65	14%
未回答	1	
合計	467	100%



2. 法曹養成制度についてのご意見をお聞かせください

① 法科大学院修了を司法試験の受験資格要件にすることについて

賛成	192	41%
反対	236	51%
どちらでもない	8	
未回答	30	8%
不明	1	
合計	467	100%

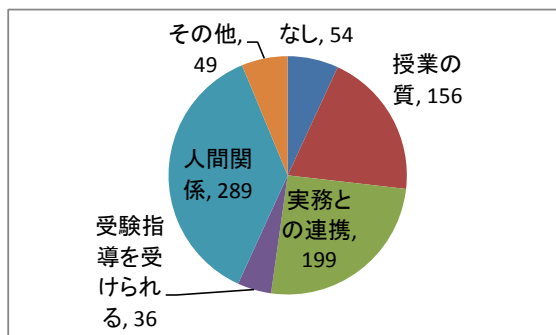


期別集計

	人数	反対	割合	
旧	旧60期	11	7	63.6
	旧61期	16	8	50
	旧62期	13	10	76.9
	旧63期	5	3	60
	旧64期	3	2	66.6
	旧65期	4	3	75
	計	52	33	63.4
新	新60期	12	9	75
	新61期	23	12	52.1
	新62期	47	16	34
	新63期	43	18	41.8
	新64期	62	35	56.4
	新65期	117	59	50.4
	66期	111	52	46.8
	計	415	201	48.4
	合計	467	234	50.1

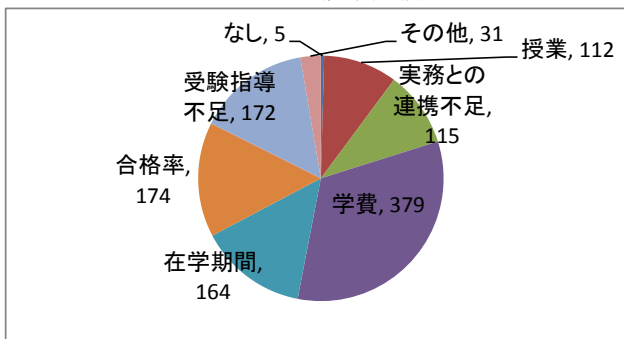
② 法科大学院の良い点として下記のいずれがあてはまるでしょうか(複数選択可)

なし	54
授業の質	156
実務との連携	199
受験指導を受けられる	36
人間関係	289
その他	49
合計	783



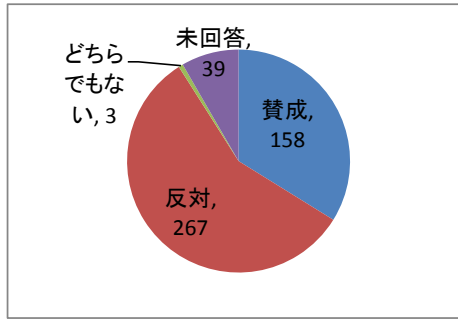
③ 法科大学院の悪い点として下記のいずれがあてはまるでしょうか(複数選択可)

なし	5
授業	112
実務との連携不足	115
学費	379
在学期間	164
合格率	174
受験指導不足	172
その他	31
合計	1152



④ 予備試験の合格者数や受験資格を制限することについて

賛成	158	34%
反対	267	57%
どちらでもない	3	9%
未回答	39	
合計	467	100%



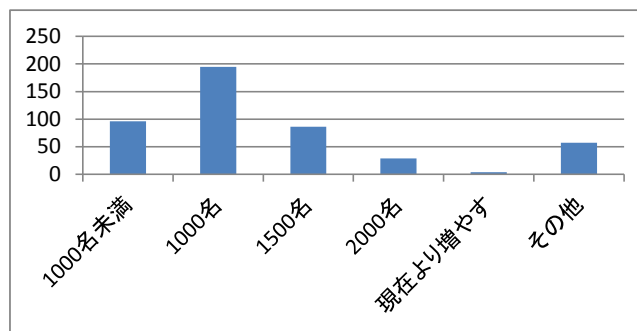
期別集計

	人数	賛成	反対	どちらともいえない	反対者の割合	
旧	旧60期	11	0	11		100
	旧61期	16	2	14		87.5
	旧62期	13	2	8		61.5
	旧63期	5	0	5		100
	旧64期	3	0	3		100
旧65期	4	0	3		75	
計	52	4	44		84.6	
新	新60期	12	4	8		66.6
	新61期	23	10	13		56.5
	新62期	47	12	30		63.8
	新63期	43	23	17		39.5
	新64期	62	21	37		59.6
	新65期	117	37	63	3	53.8
	66期	111	48	55		49.5
計	415	155	223	3	53.7	
合計	467	159	267	3	57.1	

できれば理由もお願いします (→別紙)

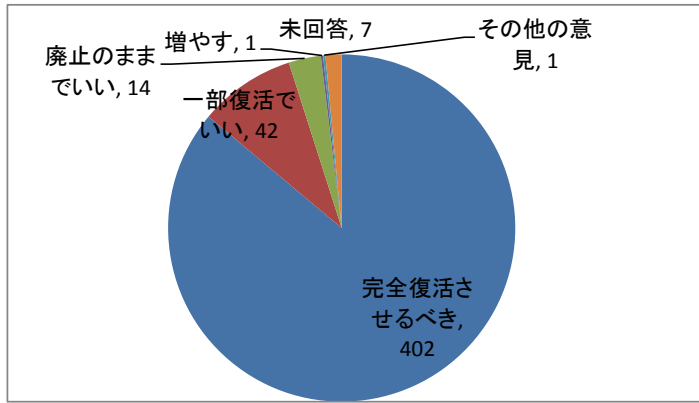
⑤ 理想とする年度の司法試験合格者数は何名でしょうか (※ 現在の合格者数は年間2000名)

1000名未満	96	23%
1000名	195	48%
1500名	86	21%
2000名	29	7%
現在より増やす	4	10%
その他	57	12%
合計	467	



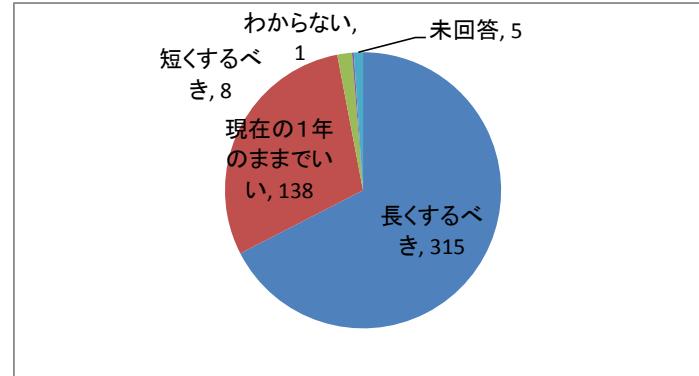
⑥ 司法修習生の給費制について

完全復活させるべき	402	86%
一部復活でいい	42	9%
廃止のままでもいい	14	3%
増やす	1	
その他の意見	1	2%
未回答	7	
合計	467	100%



⑦ 司法修習の期間について

長くするべき	315	67%
現在の1年のままでいい	138	30%
短くするべき	8	2%
わからない	1	1%
未回答	5	
合計	467	100%

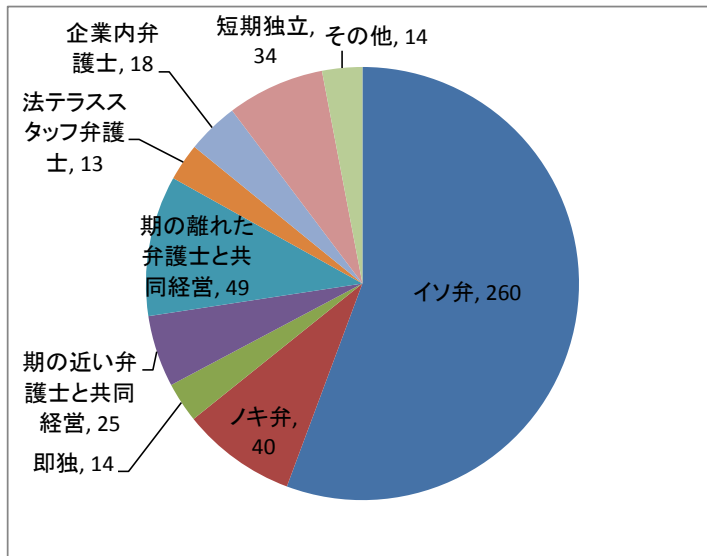


⑧ 法曹養成制度についてご意見があればお願いします(→別紙)

3. 若手弁護士の業務についてのご意見をお聞かせください

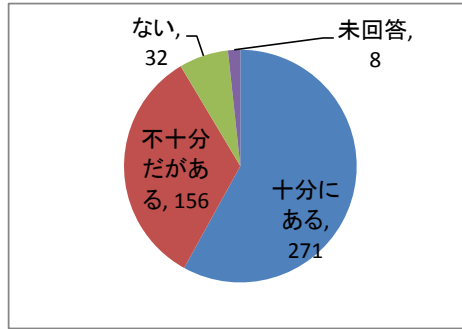
① 現在のお立場は下記のいずれに該当しますか

イソ弁	260	56%
ノキ弁	40	9%
即独	14	3%
期の近い弁護士と共同経営	25	5%
期の離れた弁護士と共同経営	49	10%
法テラススタッフ弁護士	13	3%
企業内弁護士	18	4%
短期独立	34	7%
その他	14	3%
合計	467	100%



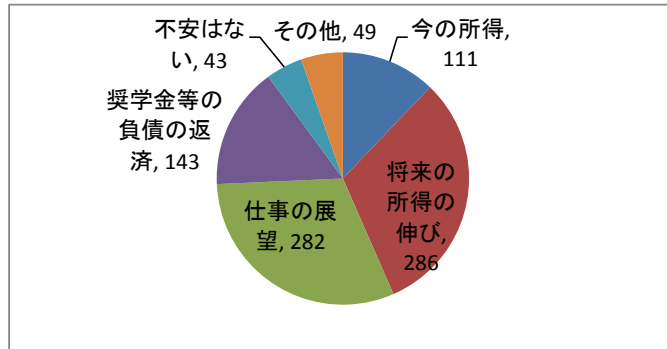
② 先輩から弁護士業務を習得する機会

十分にある	271	58%
不十分だがある	156	33%
ない	32	7%
未回答	8	2%
合計	467	100%



③ 現在の不満や将来不安に思うことは何ですか。(複数回答)

今の所得	111	24%
将来の所得の伸び	286	61%
仕事の展望	282	60%
奨学金等の負債の返済	143	31%
不安はない	43	9%
その他 (→別紙)	49	10%
合計	914	100%



就業形態別分析

	人数	習得機会十分	習得機会あり	習得機会なし	今の所得不満	所得伸びに不安	展望が不安	負債返済不安	不安なし
イソ弁	260	201	50	7	48	150	161	73	23
ノキ弁	40	4	33	3	20	31	25	15	1
先輩共同	49	36	9	2	11	30	29	31	9
友人共同	25	9	13	2	8	20	12	3	1
即独	14	1	12	2	7	12	7	5	0
短期独立	34	11	18	3	12	23	17	4	4
法テラス	13	6	7	0	2	5	6	5	2
企業内弁護士	18	0	10	8	2	7	14	4	1
その他	14	2	2	2	0	5	7	3	0
合計	467	270	154	29	110	283	278	143	41

4. 最後に、上記の質問やその他の点でご意見がありましたらお聞かせください (→別紙)